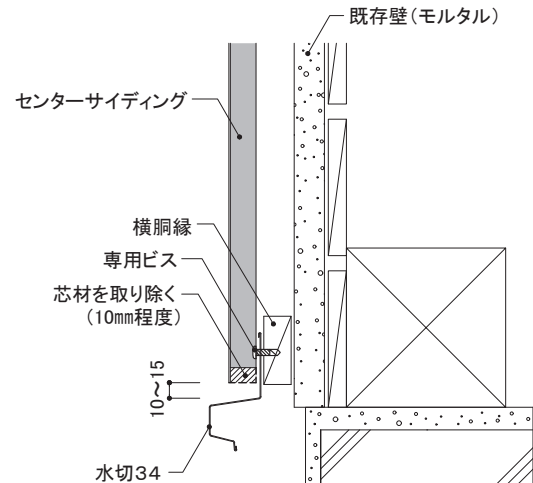
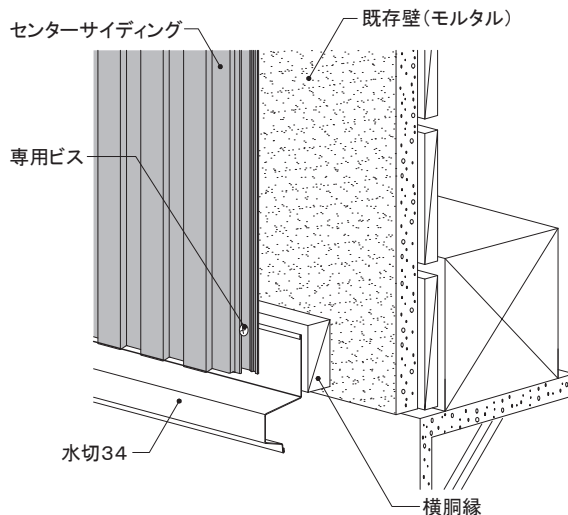


センターサイディング	工 法	下 地	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	木造 モルタル	縦	横胴縁@500mm以下

3)土台部

①水切34

- 水切34は、専用ビス(ステンレスビスφ4. 1mm×16mm)を用いて、胴縁に500mm以下の間隔で水平に留め付けます。
- センターサイディング下端の芯材を、10mm程度取り除きます。
- センターサイディング下端と水切34の間に、10～15mmの隙間を設けます。
- センターサイディングは、専用ビス(ステンレスビスφ4. 1mm×16mm)で実部に留め付けます。



3)土台部

②水切34+タテ用スターター

- 水切34は、専用ビス(ステンレスビスφ4. 1mm×16mm)を用いて、胴縁に500mm以下の間隔で水平に留め付けます。
 - タテ用スターターまたはN端部カバーは、専用ビス(ステンレスビスφ4. 1mm×16mm)を用いて、胴縁に500mm以下の間隔で水平に留め付けます。
 - タテ用スターターまたはN端部カバー下端と水切34の間に、10～15mmの隙間を設けます。
 - センターサイディング下端は必要に応じてNS型段付バック材を貼り付け、差し込みます。(※)
 - センターサイディングは専用ビス(ステンレスビスφ4. 1mm×16mm)で実部に留め付けます。
- (注)降雪量の多い地域では鋼板製の部材を使用せず、本体の芯材を取り除くかアルミ端部カバーを使用します。なお、アルミ端部カバーを使用する場合、NS型段付バック材は不要です。

